

事務事業名		新生児聴覚検査助成事業				<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業			
総合計画	政策名	01 安全安心な暮らしを支えるまちづくり				所属課	保健福祉課	担当	保健予防担当
	施策名	02 子育て支援の充実				課長名	星 育男	担当者名	斎藤 圭子
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名	関係法令・条例等	母子保健法
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 平成30 年度)		<input type="checkbox"/> 期間限定 ( 年度～ 年度)			
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		<p>1 事務事業概要 聴覚障害は、早期に発見され適切な支援が行われた場合には、聴覚障害による音声言語による発達等への影響が最小限に抑えられることから、その早期発見・早期療育を図るために全ての新生児に新生児聴覚検査を実施することが重要になります。そのため、新生児聴覚検査にかかる費用を、助成することにより、全ての新生児の聴覚検査を実施していく。また、検査結果を把握し、必要な新生児に対して早期に療育につなげていく必要性がある。</p> <p>なお、新生児聴覚検査事業については、平成18年度をもって国庫負担を廃止し、平成19年度の地方財政措置において、「少子化対策に関する地方単独措置」として市町村に対して地方交付税措置となっている。</p> <p>【内容】 ・対象者 本町に住民票がある新生児 ・助成金額 1人5,000円を上限として助成する。</p> <p>2 概算事業費 ・5,000円(一人あたり)×55名=275,000円</p>							

(1) 事務事業の目的と指標		(4) 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
① 活動の計画 (活動の量・大きさ・規模等)	新生児聴覚検査	名称	単位
② 対象 (事業は誰・何を対象にしているのかを記載)	本町に住所のある新生児	ア 新生児聴覚検査受診者数	人
③ 目標 (この事業によって、対象をどうしたいのか記載)	障害の早期発見及び保護者の負担軽減	イ	
		(5) 対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位
		名称	
		ア 塩谷町に住民票がある新生児数	人
		イ	
		(6) 成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位
		名称	
		ア 聴覚障害の発見率	%
		イ	

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値 人				55	55	55
	イ	実績値 人						
対象指標	ア	目標値 人				55	55	55
	イ	実績値 人						
成果指標	ア	目標値 %				100	100	100
	イ	実績値 %						

計画		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
投入量	事業費	国庫支出金 千円						
	財源内訳	県支出金 千円						
		地方債 千円						
		その他 千円						
		一般財源 千円				275	275	275
		事業費計 (A) 千円	0	0	0	275	275	275

実績		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
投入量	事業費	国庫支出金 千円						
	財源内訳	県支出金 千円						
		地方債 千円						
		その他 千円						
		一般財源 千円				0	0	0
		事業費計 (A) 千円	0	0	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的 妥当性 評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	本町の将来を支える子供たちへの投資である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性 評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	新生児期の聴覚検査で確実に発見することができ、早期に療育につなげることができる。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性 評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	新生児期の聴覚検査補助に関する要綱を定め、上限額を決める。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性 評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	塩谷町に住民票のある全ての新生児を対象とするので公平である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

### 3 事前評価結果

事前評価日： 平成 29 年 11 月 30 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等)

### 4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項
	<input type="checkbox"/> 再評価対象事業